

21世紀の中国民俗学 — 現状と課題 —

葉 濤 氏

中国民俗学会会長

日時：2025年1月27日（月）18:20～19:50

会場：横浜キャンパス 9号館212室

申込不要 直接会場へお越しください。

（ 講演は中国語 PPTは日本語 質疑応答は通訳あり ）



参加自由

21世紀の中国民俗学－現状と課題－

21世紀を迎えた中国民俗学は、大きな発展のチャンスに恵まれており、数多くの課題にも直面している。中国民俗学の現状は、研究者の規模が前例のない拡大を見せており、質の良い研究成果が続出し、中国社会に対する影響力も増大しつつある。一方で、中国民俗学が直面している課題は、学問の管理体制における民俗学の位置づけと、非物質文化遺産保護の文脈における民俗学の行方といった二つの側面に集中している。

本講演は中国民俗学の方向性について、以下の諸点をまとめて指摘する。1、一世紀にわたる中国学術の発展史は、中国民俗学が民俗学、民間文学および大衆文学によって共同構築された学問群であることを示している。2、民俗学の基礎理論の構築、優秀な若手研究者の育成、民俗学の基礎知識の普及などを重視し、さらに推進する必要がある。3、民俗学の長所を十分に発揮し非物質文化遺産保護の国家事業に積極的に介入すべきである。4、民俗学の現代的特徴を十分に活かし、様々な社会文化の実践活動に参加し、中国社会の発展に貢献する。

